

よいことのために  
手を取りあおう



クラブテーマ

# 「来て見て知って ～つながるロータリー～」

国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ  
東京武蔵国分寺ロータリークラブ

# 週報

2026.3.9

## 第1382回例会 報告



司会：  
内田 次郎 SAA委員長

【開会点鐘】 村谷 晃司 会長



【国歌・ロータリーソング】  
「四つのテスト」  
ソングリーダー 佐藤 喜義 会員

【会長の時間】 村谷 晃司 会長



本日は、多くのお客様にご来訪いただいております。ありがとうございます。前回に引き続きスライドを用意致しましたが、お客様におかれましては、いつも用意しているわけというわけではありませんので、誤解のないよう予めお願いいたします。

前回の例会で、フィリピンの子供達へ文房具を届ける国際奉仕についてお話ししましたところ、興水会員に早速文房具をお持ちいただきました。鏑木会員にお渡し致しますので、他にも、ご用意いただける方は鏑木会員までご連絡等お願い致します。

また、前回は「会員増強」についてのクラブフォーラムでテーブルごとに意見交換いただきました。その結果については幹事が保管しておりますので、皆さんと一緒にクラブ基盤の強化へ役立てていきたいと思っております。

さて、本日まで一つ目のお話は、先週、2019-20年度まで当クラブで受け入れた米山奨学生のリンさんとお母様に、本多パスト会長、角田パスト会長（本年度米山奨学委員会委員長）とお会いしてきたご報告です。各テーブルにその際にいただいたお土産をお配りしております。ご報告と同時に、米山奨学制度と近年の当クラブと米山奨学生について振り返ってみたいと思っております。

米山奨学生は、将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学する制度です。ここで「優秀」というのは三つの意味があります。学業、異文化理解、コミュニケーション能力です。リンさんはこれらの優秀さを兼ね備え、大学卒業後、現在も日本で活躍されています。リンさんが卒業した2020年3月はコロナの影響で例会も休会となるような時期でした。卒業式なども中止になる中で、当クラブの会員有志のあつまりとして送別会を開催し、リンさんにはお母様と一緒に出席いただき、多くの皆さんとお祝いしました。

また、2023年には、米山梅吉記念館移動例会・親睦旅行を開催し、記念館にて移動例会を行いました。そして、2024年8月

の納涼例会は横浜でのトワイライトクルーズでしたが、その際にも、リンさんとお母様にお越しいただきました。本年度10月の米山月間に先ち、9月には例会で角田委員長に「米山を知る」ということでお話しいただきました。その際には、リンさんに例会にお越しいただきませんでした。先日、連絡をいただきお会いしてきたという次第です。皆様に広くお声がけできず申し訳ございませんでしたが、また別の機会にクラブへ来訪いただきたいと思います。当クラブで受け入れた奨学生が日本で活躍しクラブとの関係を継続いただくことで、また新たなつながりが広がっていかばと思っております。

次に、二つ目のお話は、ロータリー財団の地区補助金のお話です。ロータリー財団は「世界でよいことをしよう」をテーマにしており、当クラブでは、毎年地区補助金を申請して活用しています。本年度は、年度当初にもお話ししましたが、国分寺市における「みんなの居場所」を支援するプロジェクトを進めております。「居場所」は子供たちの居場所に限られるものではありませんが、国分寺市のHPにも「こどもの居場所」というトピックがあり、「子供マップこくぶんじ」なども掲載されています。これらの「居場所」のつながりを作り出そうとしている団体が「こくぶんじみんなの居場所づくり連絡会」です。昨年末にリオンホールで「私たちでつくる居場所」講演会やパネルディスカッションが開催されましたが、「連絡会」の都倉様もパネリストとして登壇しておられました。この連絡会のWebサイトを制作して、地域の皆さんが国分寺市内のいろいろな居場所に関する情報により分かりやすくアクセスできるように、居場所を必要としている方が近くの居場所を見つけて利用しやすくなるように、そして国分寺市の居場所活動がより広がり国分寺市の魅力が高まるよう支援します。会員の皆さんからの情報発信もお願いいたします。今週末に開催される連絡会に出席したり、3月末の例会では連絡会の都倉様にお越しいただく予定です。みなさんと居場所づくりを広めていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

以上、二つのお話をさせていただきましたが、本日は、三枝幸夫会員による卓話も予定されております。楽しみにして参りました、どうぞよろしくお祈りいたします。

### 【お客様挨拶】

#### 東京井の頭ロータリークラブ

板橋 廣美 様 創立40周年記念事業実行委員長  
田屋 庄吉 様 会長エレクト  
古閑 せい子 様



- 5月25日吉祥寺エクセルホテルにて40周年記念式典開催
- テーマ「40年の想いを未来へ こども達の笑顔のために」
- 国立成育医療研究センター医院長 笠原様の特別講演  
小児医療は資金不足のため、寄付・支援が必要



【幹事報告】

山本 雄一 幹事

3月2日(月) 第1381回例会



【委員会報告】

★出席委員会/出席報告  
遠藤 美知子 委員

会員数	44名	免除	2名
有効会員数	42名		
出席者	31名	メイクアップ済	1名
出席者計	32名	出席率	76%

前々回の修正 なし



【ニコニコボックス】

親睦活動委員会  
田竝 清幸 委員

- 東京井の頭ロータリークラブ  
板橋 廣美 様 創立40周年記念事業実行委員長  
田屋 庄吉 様 会長エレクト  
古閑 せい子 様

本日はお時間をいただき誠にありがとうございます。このたび、私どもでは創立40周年記念式典を開催する運びとなり、そのご案内とPRのためにお伺いしました。ぜひ、多くの皆様にご参加賜りますようお願いいたします。

- 村谷 晃司 会長 ・ 山本 雄一 幹事  
皆様お疲れ様です。テレビでも報道がありますが、世界情勢が気になります。ロータリーは世界平和を望んでいます。どうか平穏な日が迎えられと強く思います。本日もよろしくお祈りします。
- 尾崎 幸信 会員  
本日は3ヶ月熟成したサツマイモを持参しました。1部傷んでいる可能性があります。その時はご容赦してください。
- 廣瀬 可世子 会員  
前回お誕生日のお祝いをいただいたのでニコニコします。
- 浅川 直行 会員  
とりあえず何もないのですが、WBCも勝ち進んでいますので、ニコニコします。

○ 鍵水 美生 会員

4月13日観桜例会。皆様のご参加お待ちしております。ニコニコです。

【会員卓話】 「上場会社の闇と光」



三枝 幸夫 会員

【講演項目】

- ・ JTC (日本的伝統企業) の衰退と「三大疾病」
- ・ 大企業の「闇」: 硬直した組織文化と失敗への不寛容
- ・ 大企業の「光」: 失敗からの回復力と潜在的な技術力
- ・ 独立後の気づきと日本企業再生への提言

【講演概要】

スピーカーがブリヂストンや出光興産での約40年の勤務経験を基に、日本の大企業 (JTC) が直面する課題を「闇」と「光」の両側面から解説した。国際競争力の低下というマクロな問題提起から始まり、硬直した組織文化や失敗に不寛容な体質といった「闇」を具体的なエピソードで詳述しました。一方で、失敗から立ち直る回復力や、埋もれた技術者が持つ底力といった「光」の部分も紹介し、日本企業が再生するためには、かつてのような「やんちゃ」な挑戦精神を取り戻すことが不可欠であると提言しました。



【閉会点鐘】

村谷 晃司 会長

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長: 村谷 晃司 幹事: 山本 雄一

公共イメージ・会報委員会 委員長: 田中 孝和 副委員長: 浅川 直行 委員: 興水 香 委員: 保坂 光彦

例会会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F